第1回有機農業アカデミー(仮称)カリキュラム検討委員会 検討事項

【前提】

目標

「経営として成り立つ有機農業」を実践する担い手や 地域のリーダーとなり得る人材を育成する。

※「経営として成り立つ有機農業」とは、有機農産物の市場での優位性に着目して経営の一手法として取り入れ、再生産可能な所得を確保する。

特色

- ・学生の個別管理による実践的な栽培技術の習得
- ・学生個々の就農計画等に応じたオーダーメイド型の実習を実施
- ・生産から流通・販売まで有機農業を体系的に学ぶ講義

【ご意見を頂きたい事項】

① カリキュラム(案)に記載した科目は適当か。

② 流通・販売の出口対策に特長をもったカリキュラムにするにはどのようなことが可能か (座学だけでない特長づけ)。

③ 実習栽培品目(共通品目、選択品目)は何を選定すべきか。

④ 募集対象者の基準(農業技術のレベル)はどの程度に設定すべきか。